

どうなる？どうする！ 余山貝塚^{Part}3

令和8年度銚子市指定史跡余山貝塚講演会

骨には情報がいっぱい！

余山での縄文人の暮らし

令和8年8月30日(日) 13:30~15:30

開催場所 銚子市役所 市民ホール（銚子市若宮町1-1 銚子市役所議会棟）

定員 80名（事前申し込み制）

申込方法 電話または右記の申し込みフォームから申し込み

申込期間 令和8年7月22日（水）から8月25日（火）まで



申し込みフォーム
<https://logoform.jp/f/jajqK>

市指定史跡「余山貝塚」の国指定史跡を目指し、令和4年度から土器や石器をはじめ様々な分野の調査を実施しています。本年度はその調査成果をお伝えする場として講演会を2回開催する予定です。

第1弾は「骨」をテーマに、その中でも「人骨」を取り上げます。余山貝塚からも明治時代の調査で人骨が発見されています。人骨にはたくさんの情報があるといわれています。科学的な分析を行うことで、性別、年齢、身長をはじめ、何を食べていたのかなどもわかります。

人骨の調査からわかった余山で暮らした縄文人の生活を垣間見てみましょう。

主催：銚子市教育委員会

問合せ先：銚子市教育委員会社会教育課文化財・ジオパーク室 ☎ 0479(21)6662 FAX 0479(21)6622 E-mail bunka@city.choshi.lg.jp

どうなる？どうする！ 余山貝塚^{Part}3

令和8年度銚子市指定史跡余山貝塚講演会

骨には情報がいっぱい！ 余山での縄文人の暮らし

当日のスケジュール

13:00 ～ 13:30	受付
13:30	開会
13:30 ～ 13:40	あいさつ 銚子市教育委員会教育長 講師紹介 銚子市教育委員会社会教育課長
13:40 ～ 15:10	講演 余山貝塚でみつかった人骨を分析してわかった 縄文時代の食生活 米田 穰（東京大学総合研究博物館 教授） 余山貝塚から発見され、東京大学総合研究博物館で収蔵している人骨を中心に「同位体分析」などの手法による調査を令和7年度に依頼し、その結果がまとまりました。その調査で解き明かされた余山で暮らした縄文人の食生活についてお話いただきます。
15:10 ～ 15:20	質疑応答
15:30	閉会

米田先生からのメッセージ

余山貝塚 への思い

余山貝塚は、貝輪をたくさん製作した特別な遺跡だといわれています。一方で、貝輪を作る専門の職人というわけではなく、食料は自分で獲得していたと考えられます。食べものからみても特別な特徴があるのか、ワクワクしながら分析しました。

どういたいぶんせき

同位体分析とは？

骨や歯に含まれる元素の同位体比を測定する調査手法で、個人の「生前の食生活」や「正確な年代」などを科学的に復元するために、考古学や法医学で広く活用されている分析方法です。

